

新種モササウルス類 *Phosphorosaurus ponpetelegans* sp. nov.

フォスフォロサウルス・ポンペテレガンスを発表③

研究の進展につながったこれまでの発見・研究成果



服部雅人氏提供



モササウルス・ホベツエンシス右前肢



イラスト：新村龍也学芸員・足寄動物化石博物館、© The Trustees of the Natural History Museum, London 2015. All Rights Reserved.

鞘形類ロンギベルス（軟体部や発光していた証拠は発見されていません）



2009年に発見されたロンギベルス

フォスフォロサウルス・ポンペテレガンスが夜行性であったと考えられる理由のひとつは、同時代に大型のモササウルス類が生息していたため、それらの餌食にならないように、夜間に活動していたと推測されました。

その大型のモササウルスは、穂別町立博物館開館直後の1982年に鈴木茂学芸員によって発見され、1985年に新種モササウルス・ホベツエンシスとして記載されたものです。右前肢（ヒレ）、脊椎骨、肋骨、歯などが発見されていて、推定全長はフォスフォロサウルスの約2倍にあたる5.5mとされています*。

フォスフォロサウルスの復元画中には、多数の鞘形類（イカ・タコを含むグループ）が描かれています。白亜紀の鞘形類ロンギベルスは、2009年に穂別小学校6年生の中村剛瑠さんがマーストリヒチアン階産の標本を発見するまでは、それよりも古い時代のものしか発見されていませんでした。この発見によって、フォスフォロサウルス・ポンペテレガンスが生息していた時代にもロンギベルスが生息していたことが明らかになっています**。

このように、調査・研究というもの、過去の調査・研究の積み重ねによっても進歩するものなので、今回のような情報を蓄積させていくことで、新しい発見や研究にも繋がっていきます。博物館には、こうした情報や資料の収集が求められていて、今後も今回のような重要な研究成果の発信が期待されています。

* ホッピーだより No. 328、** ホッピーだより No. 347 を参照

学芸員 西村智弘

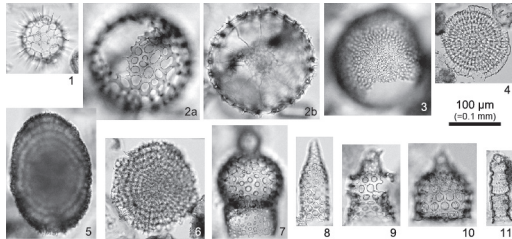
研究報告第 31 号を発行しました

詳しくは、博物館 HP 内の研究報告のページをご覧ください。
<http://www.town.mukawa.lg.jp/3389.htm>

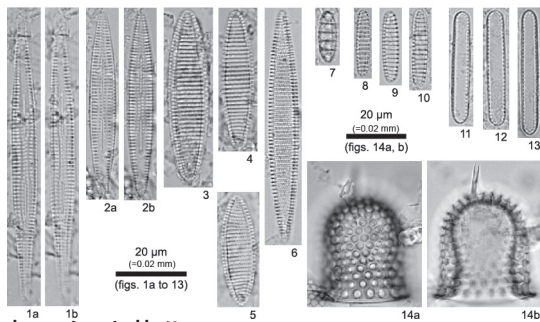
穂別博物館所蔵の日高町門別産のクジラ化石が産出した地質時代



日高町門別産クジラ化石 (HMG-1604)



共産した放散虫化石



共産した珪藻化石

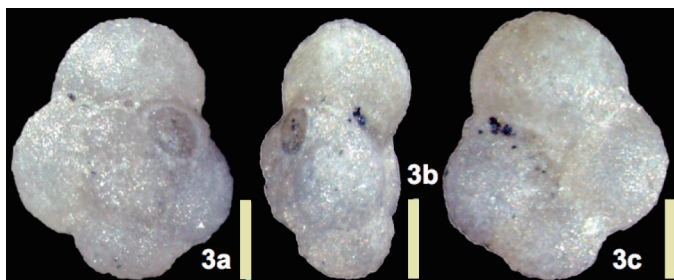
2005 年に発見・採集され、日高町門別図書館郷土資料館から寄贈された新生代クジラ（鯨類）化石（ホッピーだより No. 339 で紹介）の産出した地質時代について共産する微化石（サイズが主に 1mm 以下の化石）から明らかにしていただきました。

岩石中の微化石を酸処理などで取り出し、すでに確立されている微化石層序との対比を行うことで、クジラ化石の産出した地質時代の決定を行いました。

取り扱った微化石は放散虫（主にガラス質の骨格をもつ原生生物）と珪藻（主にガラス質の殻をもつ単細胞の藻類）で、共産する種類からクジラ化石が、770 万年～740 万年前のもので、これは新生代荷葉層由来のものであることが分かりました。

本山功・丸山俊明・西村智弘・櫻井和彦・北海道波恵川産含鯨類化石転石炭酸塩団塊の放散虫・珪藻化石年代. p. 1-6.

白亜紀セノマニアン期の浮遊性有孔虫群集



産出した浮遊性有孔虫の一例（スケール：0.1 mm）

1994 年の論文で概略的に報告されたむかわ町穂別稲里地域産の浮遊性有孔虫（主に石灰質の殻を持つ原生生物。微化石）の再研究が行われ、大量の浮遊性有孔虫ほかを得られました。研究対象とされた調査地域は従来の見解と同様に白亜系セノマニアン階であることが確認されたなどの成果を報告していただきました。

花方聡・北海道むかわ町ペンケワッカタンネナイ沢に分布する上部白亜系セノマニアン階・チューロニアン階境界付近の浮遊性有孔虫化石 - 松本達郎先生他採取試料の再検討- p. 7-29.

むかわ町穂別博物館

【公共交通機関による来館案内】（バス停「穂別中央」～博物館は徒歩約 10 分）

往路（札幌・苫小牧方面▶博物館）

- ・新千歳空港 10:40 ①▶穂別中央 12:03
- ・札幌駅 8:10 ②▶むかわ四季の館 9:35 - (乗換) - むかわ四季の館 9:41 ④▶穂別中央 10:45
- ・苫小牧駅 7:58 ③▶鶴川駅 8:27 - (乗換) - 鶴川駅前 9:35 ④▶穂別中央 10:45

帰路（博物館▶札幌・苫小牧方面）

- ・穂別中央 16:17 ①▶新千歳空港 17:40
- ・穂別中央 15:40 ④▶鶴川駅前 16:50 - (乗換) - 鶴川駅 17:55 ③▶苫小牧駅 18:24
- ①道南バス 新千歳空港直行便 (1,470 円) 前日の 16 時までに予約 (0145-45-2284)
- ②道南バス 高速ペガサス号 (2,340 円) 事前予約 (0146-42-1231)
- ③ JR 日高本線 (640 円)
- ④道南バス 穂別鶴川線 (200 円) ※各料金は大人 1 人分

3 月 2016 年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

4 月 2016 年

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

休館日 町民無料観覧日